

KAIHOU

会報、快報、回報、ニュース

東京工芸大学同窓会 関西支部 会報

平成20年度号 平成20年11月発行

総会を終えて 支部長 42期 駕田 毅
新・京都地区長に選出されて 39期 安岡 賢治

平成20年 支部総会 懇親会

講演 東京工芸大学 若尾真一郎学長

講演 東京工芸大学 池田陽子教授

講演 同窓会事務局長 花川正英先生

平成19年度会計報告・平成20年度予算案

議案審議

平成20年 総会出席者

関西支部新役員氏名

新卒紹介 安西 巧平 氏

各学部卒業生の
「同窓会活動の一体化」実現へのお願い

双美会開催さる

総会返信ハガキ通信欄よりの「メッセージ」

会費納入のお願い

東京工芸大学同窓会関西支部

総会を終えて

関西支部支部長 42期 駕田 毅



初秋の頃、会員の皆様におかれましてはご清栄の事とお慶び申し上げます。

平素は、母校であります東京工芸大学の同窓会活動にご支援頂き、深く感謝申し上げます。

今年の役員選出にて、京都地区長に39期の安岡氏の参画を得る事ができ、心強く思っております。

また、若尾学長はじめ池田教授、花川事務局長も急遽お越し願えまして盛大な総会となり、慎んで感謝申し上げます次第です。

一方、ホームページもアクセス件数が増え充実して参りました。

尚一層、一人でも多くの会員が同窓会に興味を持って参加いただければ幸いです。

アドレスは、「<http://www.t-kougei-kansai.jp/>」です。よろしくご願ひ致します。

新・京都地区長に選出されて

関西支部京都地区長 39期 安岡 賢治



今般平成20年6月関西支部総会にて山口地区長より引き継ぎました。当関西支部のなかで京都地区は大山会長、中村会長と歴代この支部の運営に尽力して頂いた地区であります。この地区の担当として皆様のお世話役をさせていただく事はその責務に身の引き締まる思いであります。

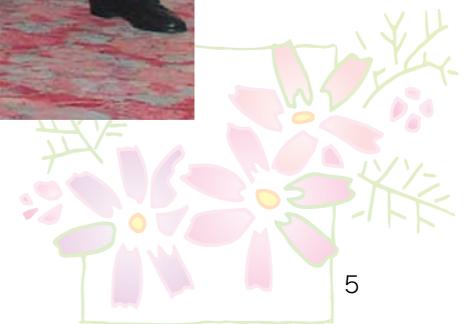
当支部に入会しましたのは大阪に転勤して会社の上司に誘われてからでした。同窓の諸氏に業界人の教えをうけ業界全体がカラー化の波の中で私の仕事域も大幅に増し自信につながりました。

同窓会の案内をもらって参加したいけれども、始めてだとしてどう付き合えばいいか出席が大変不安なものです。ぜひ支部会報を見られた諸氏は同窓会名簿から同地区、同期、同業のからみから一緒に参加をと呼びかけていただきたいものです。出席されれば同窓の何かを見て得ていただくことになろうかと思えます。又それぞれ役員の皆様と会の運営にあたり従来のあり方に加え新しい企画が出て、更なる親睦親交の場となる事でしょう。

新しく地区委員として参画してまいりますのでよろしくご願ひ申し上げます。

平成20年 総会

東京工芸大学同窓会関西支部 総会 平成20年6月 於：アークホテル



平成20年 支部総会

平成20年6月21日(土)、関西支部恒例の総会を大阪長堀橋にあります「アークホテル」にて開催し近畿各地から同窓生が参加しました。大学からは、若尾真一郎学長並びに池田陽子教授の出席を頂き、同窓会本部より花川理事の出席を頂きました。

38期滝口氏の名司会のもと、今年お亡くなりになりました22期山本氏、40期蛭川氏に黙祷を捧げ、42期駕田支部長の挨拶に始まり各役員、各地区の活動報告、会計報告、予算案などが審議されました。

講演会では、若尾真一郎学長より大学の近況などのお話しと大学紹介のDVDの上映を頂き、池田教授には自らの文楽について語って頂きました。また同窓会本部の花川理事には全国の同窓会支部などのお話を頂きました。

記念撮影の後、懇親会に移り31期工藤氏の司会、29期山口氏の乾杯に始まり、新卒1名(安西巧平氏)を新たに加え、時間の経つのも忘れ、現役に戻ったように話も弾み大いに盛り上がり、新卒の安西氏の中締めで来年の再会を約して散会となりました。

(広報委員 工-16期 小林修一記)



総会会場



支部長挨拶 42期 駕田 毅 氏



開会宣言・司会 38期 滝口 雅之 氏



広報・副支部長 工-4期 侯野 恒雄 氏



滋賀地区 42期 大西 繁 氏



京都地区 29期 山口 晃正 氏



大阪地区 39期 山本 哲 氏



兵庫地区 36期 西尾 祐一 氏



和歌山地区 38期 西本 洋 氏



印刷部会 31期 森澤 嘉昭 氏



双美会 30期 福岡 武雄 氏



決算報告 40期 倉橋 正直 氏

平成20年 懇親会



乾杯 29期 山口 晃正 氏



初参加の新卒 安西 巧平 氏の紹介



中締 新卒 安西 巧平 氏



来賓の方々を囲んで



また、来年の総会にてお会いしましょう。

講演:東京工芸大学 若尾真一郎学長



若尾でございます。私は、今年4月から学長に任命されて、まだ2ヶ月半位の新任です。元々はデザイン学科に所属しておりました芸術学部長をやっておりました。工学部は、理科離れが深刻で、東京工芸大学の工学部と芸術学部をどうしていくか、大きな宿題を貰っております。今ぼちぼちやっております。

先に、父母懇談会の学校紹介用のメディアを観てください。これは、学生が工学部と芸術学部の各学科の授業風景を中心に案内しています。

DVD上映

工学部と芸術学部で何ができるのか、ずっと前から言われていたことですが、外に対するアピールをしないと、まだまだ工芸大学の存在が、まだ弱いのが現状です。

中野キャンパスは、6年後に全面的にリニューアルし、芸術学部の全学科の3年生4年生を持てきます。

最近、写真学科の学生が頑張っております。2年程前、写真学科はどうなるんだ、定員が確保できないのではと非常に危機感が有りましたが、学生の活躍もありまして最近はとても力強くなってきました。ちなみに「木村伊兵衛賞」という賞を、ここ2回連続して現役が受賞しております。その他の賞も多数受賞しております。

工学部建築学科の風工学は、文部科学省からグローバルCOEに選ばれました。全国の大学の公募の中から、東大や慶応8~9校が選ばれ、年間10数億円の補助金を頂きます。世界中の風、台風や竜巻の研究の日本の拠点となります。

法人の方も今年から、現在3つある同窓会、工学部同窓会、芸術学部同窓会、かりん会の役員と協議をしてまいります。関西支部の同窓生の皆様のご支援もお願いします。

2007受賞

本学の研究水準の高さをあらわす証しとも言える、受賞の一部をご紹介します。

学生

ETロボコン2007チャンピオンシップ大会 3位

工学部システム電子情報学科 柘植達大/野村朋史/元吉永忠/山口俊也/講師 池田貴幸
ETロボコンは、レゴブロックで作られた自律走行ロボットのプログラム技術を競うコンテスト。関東地区予選8位、全国大会4位と通過し、全登録台数362台の中から24台だけが出場できるチャンピオンシップ大会へ進出。プログラムを職業とするプロフェッショナルが上位を独占する中で、3位に入賞。

文化庁メディア芸術祭 奨励賞・審査委員会推薦作品

大学院・芸術学研究科 一瀬皓コ/上甲トモシ 芸術学部メディアアート表現学科 講師 野口靖
新しい表現技法を開拓して制作した創造性あふれるメディア芸術作品および作者を表彰する。文化庁メディア芸術祭。アニメーション部門では一瀬皓コの「ウシニチ」が奨励賞を受賞し、上甲トモシの「雲の人 雨の人」が審査委員会推薦作品に選出。また、アート部門では、講師である野口靖の「場の記憶」が審査委員会推薦作品に選出。

木村伊兵衛賞 受賞

芸術学部写真学科卒業・大学院芸術学研究科修了 本城直季
写真集「Small Planet」が、「木村伊兵衛賞」を受賞。木村伊兵衛賞は、新人を対象とし、著名な写真家を数多く輩出していることから写真界の芥川賞とも呼ばれる。アオリの技法を使用して、都市や風景をミニチュアのように撮影する独特の作風が話題となった。

IDW'07 ポスター賞

大学院工学研究科 川村仁志/小林真/ボストク 政倉祐子 工学部メディア画像学科 准教授 内田孝幸/教授 田村徹/准教授 佐藤利文
文部科学省のハイテク・リサーチ・センター整備事業に選出された「ハイパーメディア研究センター」では、例年IDW (International Display Workshops) に研究成果を発表しており、3年連続でポスター賞を受賞。07年の発表テーマは「Color Conversion Hybrid Devices Composed of Organic Fluorescent Films Exited by Inorganic Electroluminescent Panels」。

日本写真学会 ポスター賞

大学院工学研究科 白石隆司 工学部ナノ化学科 准教授 山田勝実
「溶液反応を用いたサブミクロンロッド状酸化亜鉛膜の作成」をテーマに行ったプレゼンテーションが、日本写真学会 ポスター賞を受賞。

毎日広告デザイン賞 学生賞

芸術学部デザイン学科 潮田龍憲
第74回毎日広告デザイン賞 第1部 広告主課題の部で、「岩波文庫」をテーマにした広告作品が、学生賞を受賞。

電子情報通信学会東京支部・学生奨励賞

大学院工学研究科 川村仁志
「PVCとポリフルオレン系発光材料を使用した高分子有機EL素子の研究」をテーマにした発表が、電子情報通信学会東京支部・学生奨励賞を受賞。

ACCサウンドパフォーマンス道場 優秀賞

芸術学部メディアアート表現学科グループ [b] Laptop orchestra

英語スピーチコンテスト 特別優秀賞

工学部建築学科 北岡絵里歌

JDNカレンダーデザインアワード 優秀賞

芸術学部メディアアート表現学科 矢野哲太郎

飛騨国際メルヘンアニメ映画祭 柿とバラのまち・大野町賞

芸術学部アニメーション学科 金原里紗/野中聡紀/小野千恵美/松本早織

フーコー短編小説作品コンテスト 優秀賞

芸術学部映像学科 落合悠

教員

国際風工学会会長に就任

工学部建築学科 教授 田村幸雄
2007年7月にオーストラリアケアンズで開催された第12回国際風工学会において、国際風工学会 (International Association for Wind Engineering, IAWE) 会長 (President) に就任。任期は2011年までの4ヶ年間。IAWEの参加国は、ヨーロッパ・アフリカ地域75ヶ国、アジア・オセアニア地域14ヶ国、南北アメリカ地域9ヶ国、合計98ヶ国にわたる。

日本写真学会 学術賞

工学部ナノ化学科 教授 岡野光俊
光機能性高分子に関する基礎研究の成果が顕著であることが認められ、日本写真学会学術賞を受賞。学生と共に進めてきた研究が高く評価された。

日本コンクリート工学協会 功労賞

工学部建築学科 教授 早川光敬
コンクリート工学全般の学術・技術を推進する日本コンクリート工学協会より、功労賞を受賞。長年にわたるコンクリートの研究と協会発展への尽力が評価された。

マテリアルライフ学会誌 総説賞

工学部メディア画像学科 准教授 内田孝幸
マテリアルライフ学会誌 Vol.18 No.4 (2006) に掲載された「有機ELの原理と最新の技術」が総説賞を受賞。有機ELの利便性が評価される機会となった。

講演:東京工芸大学 池田陽子教授



古典芸能の人形浄瑠璃文楽の写真を撮影してきましたが、人々との想い出話をさせていただきます。

40年前、短大では写真集を出す人がいなかった。学校からは、目だったことをすると言われておりました。

神保町にある芳賀書店の社長との出会いによる、「文楽のかしら」及び、講談社から「人形浄瑠璃文楽」の出版時のエピソード。

関西で撮影の時の宿として、同期の塙(岸本) 幸子さん宅に居候のように大変お世話になりました。

写真展の際は、関西支部の皆様に応援していただきました。来年3月退職です、皆様ありがとうございました。

文楽の撮影では、人間国宝の多くの師匠に色々なことを教えられました。

竹本亀松師匠には、舞台の花道に昇って烈火のごとく叱られた話、吉田蓑助師匠のとりなし。

竹本越路大夫師匠、桐竹勘十郎師匠、吉田玉男師匠。

野澤喜左衛門師匠には、『ちゃんと撮りなさい、あんたのように長いこと撮っている人が、いいかげんなことをすると、まねする人がいるから』と言われました。

鶴澤清治師匠、竹本住大夫師匠。

縁談を持ってきてくださった師匠もおられますが、実りませんでした。文楽の皆様、関西支部の皆様を支えられてきました。来年退職で、大阪では出来ませんが、東京で写真展をする予定です、決まればお知らせさせていただきます。本日は、ありがとうございました。



講演:同窓会事務局長 花川正英先生



同窓会本部から田沼会長の代理の様な形で急遽、寄せていただきました。

関西支部は、32支部の中で唯一、工学部と芸術学部と一緒に活動している支部であり、ありがたく思っております。

同窓会の活性化で懸念されるのは、住所不明者の問題で同窓生18,000人に対して、35%が分からないのが現状です。約6,000名でその内900名弱は物故の方と把握しております。

私どもで住所不明の方の住所を追いかける事は不可能でございます。

お願い事になりますが、7月~8月上旬にお届け致しました「ひろば」にて、住所不明者に対する同期生不明者情報提供のお願いがございますので、同期、職場等でひろばが届いていないという事が耳に入りましたら、その方の住所氏名を「ひろば」に付いております返信ハガキにご記入頂き、ご投函下さいます様をお願い致します。

そこから、11月~12月にお届けします次号の「ひろば」を発送して本部に戻ってこなければ、そこで住所が復活した事になります。

2001年4月から個人情報保護法が施行され、住所不明の方々の個人情報の扱いが複雑になって参りましたが、あくまでも2001年度のDATAを基本としております本部DATAの再構築のためでございます。時期については来年3月を予定しております。

また、大学のホームページから同窓会にリンクできますのでそこで住所氏名を起す事もできますので、よろしくお願ひします。住所不明者の方でおわかりになる時は、FAX、ハガキなどでご一報いただければと思っております。

今後ともよろしくお願ひします。

平成19年度会計報告

H19.6.1~H20.5.31

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	47,989	通信費	116,640
支部費	136,000	総会会場費	294,630
総会費	186,000	交際費	4,200
寄贈	121,000	会議費	40,900
		雑費	13,845
		次年度繰越金	20,774
合計	490,989	合計	490,989

平成20年6月14日

会計 倉橋正直 監事 滝口雅之

平成20年度予算案

収入の部		支出の部	
繰越支	金額	通信交際費	金額
	20,774	費	100,000
	150,000	費	20,000
		費	50,000
		費	20,000

会計 倉橋正直

議案審議

- 19年度会計報告と監査報告(上記の通り)
- 規約一部改正
 - 附則 第20条 1. 本会則は平成16年6月26日に改正し施行する。
 - 2. 本会則は平成20年6月21日に改正し施行する。
- 慶弔内規 本運用内規は会員の慶弔に関する事項で役員の承認を経て運用する。
 1. 慶事 会員の結婚 祝い金 5,000円と祝電
但し、会費未納の会員は祝電のみ
 2. 弔事 会員の死亡 香典 5,000円と弔電
但し、会費未納の会員は弔電のみ
 3. 例外規定 定めのない運用については支部長が決める。

上記慶弔内規を削除、内3の例外規定のみ定める。
例外規定 定めのない運用については支部長が決める。
- 20年度活動計画の概要
 - (1) 支部会員に20年度総会等の報告書を作成し送付する。
 - (2) 「新年懇親会」を諸般の事情により中止する。
 - (3) 次年度総会を平成21年6月20日(アークホテル)開催の予定。
 - (4) 定例役員会2回開催。(20年9月・21年3月)
- 20年度 収支予算 (上記の通り)

平成20年・総会出席者 (32名)

来賓 東京工芸大学 若尾真一郎学長
東京工芸大学 池田陽子教授
東京工芸大学同窓会本部 花川正英事務局長

- (滋賀県) (1名) <敬称略>
大西 繁(47期)
- (京都府) (3名)
山口晃正(29期) 安岡賢治(39期) 安西巧平(新卒)
- (大阪府) (14名)
工藤 真(31期) 南 博(33期) 滝口雅之(38期) 塙 幸子(39期)
山本 哲(39期) 倉橋正直(40期) 北村知二(40期) 駕田 毅(42期)
香川 進(43期) 恵川邦雄(43期) 内田英男(工2期) 池田 勉(工2期)
俣野恒夫(工4期) 三橋浩二(工27期)
- (兵庫県) (8名)
山口讓一(29期) 福岡武雄(30期) 松本一馬(30期) 森澤嘉昭(31期)
西尾祐一(36期) 石田 修(39期) 小林修一(工16期) 鈴木正一郎(工25期)
- (奈良県) (2名)
上田史朗(23期) 安川洋平(30期)
- (和歌山県) (1名)
西本 洋(34期)

物故者 (平成19年6月~平成20年7月) ご冥福をお祈りします。

22期 故 山本 尚久氏 H19.8 御逝去
40期 故 蛭川 欣也氏 H19.11 御逝去

東京工芸大学同窓会関西支部 新役員氏名

	役職名	期	氏名	備考
	顧問	23	上田 史郎	
	顧問	30	福岡 武雄	
	顧問	30	松本 一馬	
1	支部長	42	駕田 毅	総務担当
2	副支部長	40	倉橋 正直	会計担当
3	副支部長	43	香川 進	企画担当
4	副支部長	工 4	俣野 恒雄	広報担当
5	副支部長	工 2	内田 英男	大阪地区長
6	副支部長	39	山本 哲	総務・大阪地区4年制担当
7	副支部長	47	大西 繁	滋賀地区長
8	副支部長	39	安岡 賢治	京都地区長
9	副支部長	36	西尾 祐一	兵庫地区長
10	副支部長	38	本城 丈夫	奈良地区長
11	副支部長	34	西本 洋	和歌山地区長
12	監事	38	滝口 雅之	
13	監事	工 8	谷野 彰	
14	副地区長	30	安川 洋平	奈良地区
15	広報委員	工16	小林 修一	
16	同期委員	30	安川 洋平	兼任
17	同期委員	31	森澤 嘉昭	印刷部会 会長
18	同期委員	38	滝口 雅之	兼任
19	同期委員	39	安岡 賢治	兼任
20	同期委員	工 2	内田 英男	兼任
21	同期委員	工16	小笠原 秀樹	
22	同期委員	工25	鈴木 正一郎	
23	職場委員	43	香川 進	兼任
24	職場委員	47	大西 繁	兼任
25	職場委員	工 4	俣野 恒雄	兼任
26	職場委員	工 2	長谷川 淳	
27	職場委員	工 8	谷野 彰	兼任
28	職場委員	工12	伊東 正邦	
29	職場委員	工27	三橋 浩二	
30	婦人部長	40	大泉 琇子	
31	婦人部副部長	38	村田 忍	
32	婦人部委員	43	二見 むつみ	

初参加、新卒紹介

先輩の皆様、宜しくお願い致します。

芸術学部写真学科 安西 巧平



先日の総会では先輩方にお世話になりました。卒業生同士があのように集い、語り合う場があるということを恥ずかしながら初めて知り、工芸大生の消えない絆のようなものを感じました。

私の学生時代のことを思い出すと（といっても去年までは学生でしたが）、写真学科の一員として、しかし比較的關係のないところにはばかり情熱を燃やしていました。

そのひとつが学園祭実行委員です。メンバーと共に夜遅くまで実行委員室に残り、おしゃべりしたり、夜食を食べに行ったり、そしてときには真面目に作業をして、楽しい充実した日々でした。しかし楽しいばかりではなくパンフレットの入稿締め切りまでの追い上げや学園祭を目前に控えての泊まりこんでの激務など過酷なこともたくさんありました。それらを乗り越えて迎える学園祭当日の充実感はなんともいえぬものがありました。

授業で学んだことに加え、私はこういった部分で仕事のつらさと楽しさを学ばせていただきました。まだ社会人1年目の私ですがこれから工芸大の卒業生として、同窓会のみなさまに恥じぬような社会人になっていきたいです。



～関西支部よりの提言！～

各学部卒業生の 「同窓会活動の一体化」 実現へのお願い

※平成17年2月に松本前支部長が同窓会本部の阪川教授に宛てた文章で「同窓会活動の一体化」を訴えておられます。これを関西支部の総意としてご理解して頂きたくここに掲載致します。

また、諸先輩の方より大変貴重で懐かしい写真も掲載致しましたので一読の程、よろしくお願い申し上げます。

関西支部では写真専門学校、写真短期大学そして工学部の卒業生と一緒に活動しています。もちろん関西地域に、女子短期大学卒業の方がおりましたら、当然一緒に活動致すべく支部規約も設けて門戸を開いております。

関西支部のこの活動は本部でもよくご承知のとおりで活動をはじめてより、既に25年が経過しております。

ただ、体裁はそれなりに整っていますが同窓会の充実した活動を推進するには、まだまだ不十分なことで、より一層の活性化を目指すためには、同窓会本部の確たる姿勢と気構えで“各学部の同窓会が一つになって活動する”ことへの実現化をお願いするものです。すなわち女子短大の「華輪会」を含めて3つあります同窓会を纏めた「連合体の活動」を形成し、その「要」として「東京工芸大学同窓会本部」が位置する組織となりますように、三者による実行委員会を立ち上げ、いち早く実現に向けて取り組んで戴きますよう提言いたします。

短大より昇格した芸術学部は、80年の歴史のもとに社会のニーズに応えた新鋭の5つの学科を有する学部となり卒業生は立派に活躍し社会的にも高い評価を得ていることすし、工学部においても35年の実績が物語るとおりです。一方、女子短大は(16年3月)をもって閉学したため、

各学部卒業生の「同窓会活動の一体化」実現へのお願い

残念ながら会員数は限定されますが、5,000名近い卒業生は「華輪会」の名称で活動をしており、この三者が、一体となって活動することが「東京工芸大学同窓会」としての本来の在り方であり「姿」であろうかと思えます。

同窓会は一体化活動のもとに大学と親密な連携が大事であり、同窓会は大学の社会への「窓」として重要な役割を担い、特に少子化をむかえた現今の社会環境にあってはますます必要の度合いが増してくることで。

幸いに同窓会活動の事務処理は中野・厚木の両キャンパスで、それぞれ大学職員の専任担当者に委ねられているとのことすから運営・活動に当たってはこの上ないことです。

三者が一つになっての「連合体」が組織された場合、初めに取り組む活動として、次の2つの事項を提案します。

その一つは、現在の“ひろば”のような「会報(名称はいろいろと…)」の発行です。もう一つは、既にスタートしている大学や同窓会がありますのでご存知のことと思えますが、「メールアドレス」の発行(希望者に限定)や「インターネット上のサービス」を行って卒業生の情報交換や交流の手助けの役割を担うことだと思えます。

このことは卒業生の増加と社会のめまぐるしい変化・発展を思いますに、将来、同窓会の重要な役割となり、そこに同窓会の存在意義の根幹に通じるものがあるかと思えます。後者のことは時代の流れです、何処の同窓会にあっても遠からずその必要性に迫られることでしょう。

先にも述べましたように工学部の同窓会は35年の実績を有していますし、女子短大部の昨年の同窓会・20周年記念総会は500名近い卒業生が集まり盛会であったと聞いております。一方、我が同窓会にあっては「沿革史」発行という記念すべき年です。

大学の社会に置かれた環境も含めて三者一体の同窓会活動の実現化は、今が時期到来の熟したタイミングだと思えます。

目下、同窓会本部では全国組織への一層の強化を図るべく取り組んでおられるとのことで、誠に嬉しいことで多面的なご支援をお願いするものです。

以上、東京工芸大学同窓会の更なる発展を願って関西支部より日頃の思いを申し上げ、お願いする次第です。改めて同窓会活動の一体化を提言いたします。

各学部卒業生の「同窓会活動の一体化」実現へのお願い

S24年7月9日「同窓会 関西支部」総会



於いて、千代田光学精工(株)(現・コニカミノルタ)・前列左から2人目 大山有恒(1期) 3人目 新井保男(1期・東京より)
(※大学関係者又は東京関係の方で氏名のお判り方がおられましたら追記願います。)



於いて、京都鷹ヶ峰然林房・たかがみね温泉会館前



S32年8月21日 フォトサークル例会
於いて、小西六写真工業(株)大阪営業所(現・コニカミノルタ)
手前 2人目 山本吉男(24期)

期別	氏名	期別	氏名	期別	氏名
1	新井保男(埼玉)	12	金尾要(名古屋)	26	宇垣健次(東京)
1	大山有恒(京都)	12	中後藤修男(京都)	26	木下登央(三重)
1	大橋賢治(神戸)	13	杉藤睦夫(東京)	27A1	木下伊伸(東京)
1	島野晴清(東京)	13	田島義三(東京)	27A2	岡伊亮(東京)
2	中島雄鷹(長野)	14	田中三之(大阪)	28A3	中野哲郎(大阪)
2	林谷正次郎(東京)	14	森野正之(東京)	28A3	平野哲也(東京)
2	吉岡直太郎(大阪)	14	天丸正美(東京)	28A3	山口晃正(奈良)
2	青山藤三(神戸)	15	丸山秀一(埼玉)	30A4	田野中明(大阪)
3	津田巧(鳥)	16	孫雅英(大阪)	31A5	大川伸司(大阪)
3	渡辺雄雄(大阪)	18	米水勉(大阪)	31A5	工藤真一(大阪)
4	島田松治(大阪)	19	宮崎清(大阪)	31A5	藤田栄一(福井)
4	深川龍太郎(大阪)	20	森田正則(長野)	31A5	藤田秀一郎(都)
5	高梨武夫(大阪)	20	岡谷實(大阪)	31A5	水野幸子(東京)
6	高長辰夫(名古屋)	21	岡谷直行(大阪)	32A6	福内隆敏(大阪)
6	広島弘三(京都)	21	三國善久(東京)	33A7	柳原敏生(京都)
7	河見勝正(大阪)	21	村山勇一(東京)	33A7	後藤雅夫(東京)
7	二見誠男(東京)	22	岡和夫(東京)	33A7	土岐雅子(神戸)
9	唐沢武雄(東京)	22	奥沢和夫(東京)	33A7	永井宗男(東京)
10	高谷克一(京都)	23	金子義太郎(東京)	33A7	永井宗男(東京)
11	岩崎英一(大阪)	23	窪正教(東京)	33A7	木村好一(都)
11	豊田忠孝(大阪)	24	山本吉男(京都)	34A8	佐藤研一(神)
		25	八尋俊郎(大)		



各学部卒業生の「同窓会活動の一体化」実現へのお願い

昭和39年5月 双美会 春の例会



双美会 春の例会 平成6年4月24日 於いて 京都「喜鶴亭」



「喜鶴亭」はかつて囲碁の名人戦の舞台ともなり、今日では「かま風呂」で有名な旅館です。

～双美会:京都に集う～

秋たけなわ！快晴に恵まれた10月19日(日)庭園を高瀬川の源流とする、“がんこ高瀬川二条苑”にて「双美会」の例会を開催しました。

会場は、初参加の方や久しぶりの方、1年ぶりの再会者を交えて16名が“がんこ”の由緒ある座敷「蔵」に集いました。

乾杯は23期上田史郎先輩の発声でいよいよ開宴！会場は3時間におよぶ大賑わいとなりました。近況報告は各自30秒の申し合わ

せが、ほろ酔い気分でいつのまにかタイムオーバーお構いなしの自己紹介となり、会場は話題の尽きない賑わいでした。中メはスナップ写真のとおり卒業生紅一点の30期宇都宮和子さんの音頭で一本メで！次回を楽しみに散会しました。

なお、今回の会場と記念写真は24期山本吉男先輩にお世話になりました。

記 30期福岡武雄



この記事はホームページにも掲載されております。
「<http://www.t-kougei-kansai.jp/>」
合わせてご覧下さい。

有志大阪北区「かが万」に集う！



森澤会長の呼びかけで有志20名程が「かが万」に集い3時間余り、北海道直産の海の幸に舌鼓を打ちながら、自己紹介、昔話などに花を咲かせました。

平成20年11月

会員各位

東京工芸大学同窓会
関西支部長 駕田 毅

会費納入のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

皆様には、日頃支部運営に何かとご協力を賜り有難うございます。同窓会の活性充実を図るため、会員の皆様には支部活動の状況をお知らせし、一層のご理解を戴く事を念じまして、本年も20年度の会報を制作し、お届け致しました。お目通しの程よろしくお願ひします。

恒例の支部総会は、会員各位の親睦・情報交換の場として、一層盛大になることを念じております。

つきましては、同窓会関西支部の20年度年会費のご協力をお願いする次第でございます。**次回の総会に初めて参加希望、参加予定の方も20年度会費のみで結構ですので、万障繰り合わせの上ご参加頂きます様お願い申し上げます。**

尚、20年度会費納入済みの方には会費請求の重複ご容赦下さい。

敬 具

記

- | | | |
|----------------------|---|--------|
| 1. 東京工芸大学同窓会
関西支部 | 20年度・年会費 | 3,000円 |
| 2. 会費振り込み先 | 東京工芸大学同窓会・関西支部
口座番号 南郵便局[00940-4-97724]
※ 同封の郵便振替用紙をご利用下さい。
(振込料は無料です) | |

年々会費納入者が減っております。

このままでは支部運営に多大な影響を及ぼします。是非とも1名でも多く会費納入に御協力をお願い致します。

◇お問い合わせは会計担当・倉橋まで Tel 06-6761-6868

会計担当 倉橋正直

会員の皆さんに同窓会情報をお届けしようと、会報をお送り致します。
ご意見・ご提案がございましたらご一報下さい。
なお、会員の異動や慶弔ごとなどは、お手数ですが各地区長又は事務局までご連絡下さい。

支部長兼総務担当 駕田 毅

東京工芸大学同窓会関西支部

事務局

〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 (OMMビル11F)
ダイコロ株式会社内
TEL06-6944-6311 FAX06-6944-6427
郵便振替口座：南郵便局 (00940-4-97724)
駕田 毅 自宅住所 〒573-0047 枚方市山之上5-15-13
TEL 072-844-1455

各地区連絡先	滋賀地区	大西 繁	草津市笠山5丁目3-66-604	TEL077-563-9208
	京都地区	安岡賢治	〒610-0331 京田辺市田辺北里24	TEL0774-62-1376
	大阪地区 (工学部)	内田英男	〒594-1111 和泉市光明台2-45-2	TEL0725-56-5726
	大阪地区	山本 哲	〒557-0006 大阪市住之江区浜口西2-3-9	TEL06-6678-2426
	兵庫地区	西尾祐一	〒665-0877 宝塚市中山五月台4-11-1	TEL0797-89-2248
	奈良地区	本城丈夫	〒630-8348 奈良市小太郎町4	TEL0742-22-6225
	和歌山地区	西本 洋	〒640-8152 和歌山市十番丁69	TEL073-422-2066

当会報作成にあたっては、ダイコロ株式会社に一層のご協力を戴きました。ダイコロ様には厚く御礼申し上げます。
東京工芸大学：同窓会関西支部

株式会社 美生社

39期 山本 哲 工・5期 山本 忠
70期 山本 素之

〒557-0024 大阪市西成区出城1-7-4
TEL 06-6647-8555(代)
FAX 06-6647-3176

31期 森澤嘉昭

モリサワ

株式会社 モリサワ

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25
Tel.06-6649-2151 Fax.06-6649-2157

ダイコロはいつも人と感動の接点にあります。

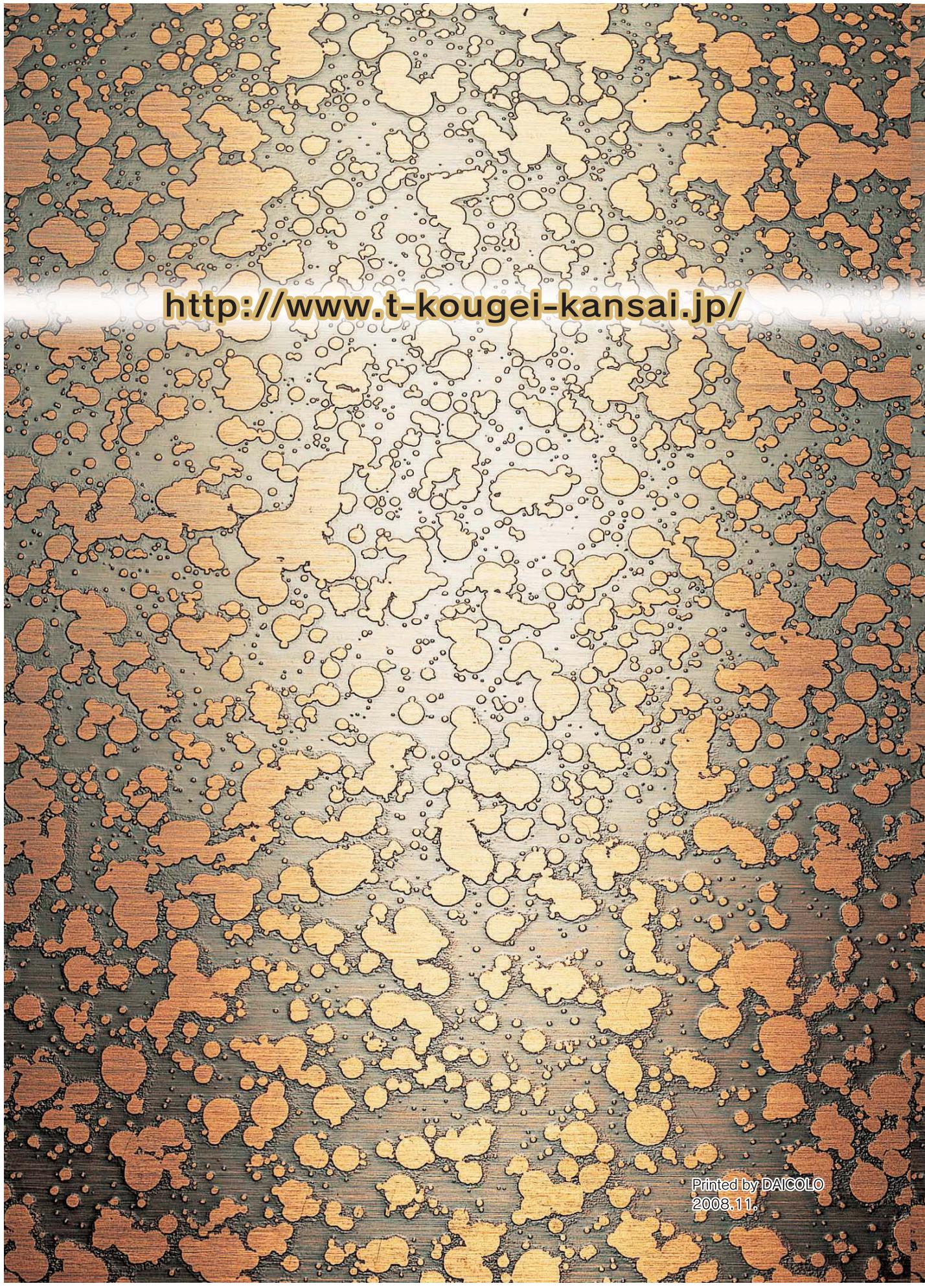
いつまでも心に残る思い出、感動の表現を追求することが
記念誌づくりに携わる私たちの使命です。思い出をカタチに...



ダイコロ株式会社

大阪本社 〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 ☎06-6944-6311 <http://www.daicolo.co.jp>





<http://www.t-kougei-kansai.jp/>

Printed by DAICOLO
2008.11.